

# 令和元年度いばらきっ子郷土検定問題 解答と解説

## 茨城町 解答と解説

組	番	氏名	
---	---	----	--

番号	解 説	答
1	茨城町には、茨城工業団地、茨城中央工業団地、若宮工業団地の3つの工業団地があります。北関東自動車道の茨城町西インターチェンジのとなりにあるのは <b>茨城中央工業団地</b> です。	4
2	小幡北山埴輪製作(おばたきたやまはにわせいさく)遺跡から発見された窯跡の構造は、 <b>登り窯</b> です。	1
3	<b>飯沼栗</b> は、地名のついた栗としては、日本で初めて農林水産大臣から認められたものです。ほかの栗と区別するため、GIマーク(日本地理的表示)がついています。栗1つのイガに1つの大きな実になるよう工夫して育てられています。	3
4	1971年(昭和46年)に涸沼などで発見されたことから <b>ヒヌマイトンボ</b> という名前がつけられました。茨城町指定天然記念物であるヒヌマイトンボは、河川改修などによって生息地が減少し、絶滅危惧種に指定されています。	4
5	<b>約9.5平方キロメートル</b> 。涸沼(ひぬま)の面積は、9.35平方キロメートルです。(ラムサール条約登録湿地 汽水湖「涸沼」より)	2
6	<b>ラムサール条約</b> 。特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約です。	1
7	<b>水戸電気鉄道線</b> は、水戸と茨城町奥谷を結んでいた鉄道路線で、最初の計画では石岡まで延長される予定でしたが、1938年(昭和13年)に全線が廃止されました。	2
8	玉村(たまむら)町は、 <b>群馬県</b> 南部に位置し、前橋市、高崎市、伊勢崎市等に隣接したベッドタウンです。町の北部には利根川、南部には烏川(からすがわ)が流れ、赤城、榛名、妙義の上毛三山が一望できる自然豊かな町です。	2
9	涸沼(ひぬま)では、 <b>109種類</b> の魚が確認されています。涸沼を代表する魚としては、マハゼ、ボラ、スズキ、ウナギ、シラウオ、ワカサギなどがあげられます。	3
10	「親沢鼻」と向かい合う「弁天の鼻」には、 <b>網掛(あがけ)公園</b> があります。網掛公園には、ラムサール条約登録を機に設置された野鳥観察台があります。	1
11	「水戸浪士の毛塚」の別名は、 <b>楠公社</b> です。	4
12	<b>約33,000人</b> 。令和元年5月末現在の茨城町の人口は、32,664人です。	2
13	<b>あんばまつり</b> は船を山車に見立てて涸沼(ひぬま)にうかべ、太鼓や笛のおはやしで踊る、全国でもめずらしい水上のお祭りです。	3
14	国指定の文化財は <b>大戸の桜</b> です。	2
15	下石崎の <b>神塚(かみつか)神社</b> 入口付近に、1969年(昭和44年)に町指定文化財となった石造道標地蔵尊(いしづくりどうひょうじぞうそん)があります。	1
16	<b>川崎八右衛門(かわさき はちえもん)</b> は、川崎組、川崎銀行の創始者です。	4
17	小幡(おばた)城の本丸に残る井戸には、落城の時に金の鳥を抱いたお姫様が身を投げたという、悲しい伝説が残っています。	4
18	<b>栗原 信(くりはら しん)</b> は、二紀会(画家のグループ)のまとめ役や美術展の審査員を務めたり、日立市の美術グループに絵を教えて活躍しました。	2
19	茨城町には、涸沼自然(ひぬましぜん)公園キャンプ場、広浦(ひろうら)公園キャンプ場、親沢(おやざわ)公園キャンプ場の <b>3つ</b> のキャンプ場があり、シーズンには家族連れでにぎわいます。	3
20	茨城町の中央部を流れている川は、涸沼川(ひぬまがわ)、涸沼前川(ひぬままえがわ)、寛政川(かんせいがわ)の <b>3本</b> の川です。	1
21	葵(あおい)小学校校歌の作詞・作曲は、数々の名曲を作る <b>マシコタツロウ</b> さんにより手がけられました。	4
22	<b>オオセッカ</b> (環境省・茨城県:絶滅危惧 I B類)は、東北・関東地方で局所的に繁殖している鳥類で、オオワシと伴にラムサール条約登録要件となっています。	2
23	ライフル射撃(CFP)競技は、 <b>茨城県警察学校</b> で開催されました。	3
24	<b>いばらきまつり</b> 。平成30年度は、11月4日に行われました。イベントの最後は、夜空を飾るフィナーレ花火で盛り上がります。	4
25	2018年(平成30年)5月1日に、涸沼(ひぬま)自然公園でオープンした売店の名前は <b>いととんぼ</b> です。名前は公募により選ばれました。	3